

人が人をおもう。人が人をつつむ。



御幸病院看護部紹介


医療法人博光会 御幸病院
看護部長（認定看護管理者）
井樋 涼子



御幸病院アクセス



〒861-4172
熊本市南区御幸笛田6丁目7-40



御幸病院

サービス付き高齢者住宅
サンシティハウス

特別養護老人ホーム
みゆき園・みゆき東館

介護老人保健施設
ぼたん園

地域密着型施設
グループホーム
ほがらか

特定施設入居者生活介護施設
和らく

ケアハウス
ピオニーガーデン

軽費老人ホーム
富貴苑



御幸病院の概要

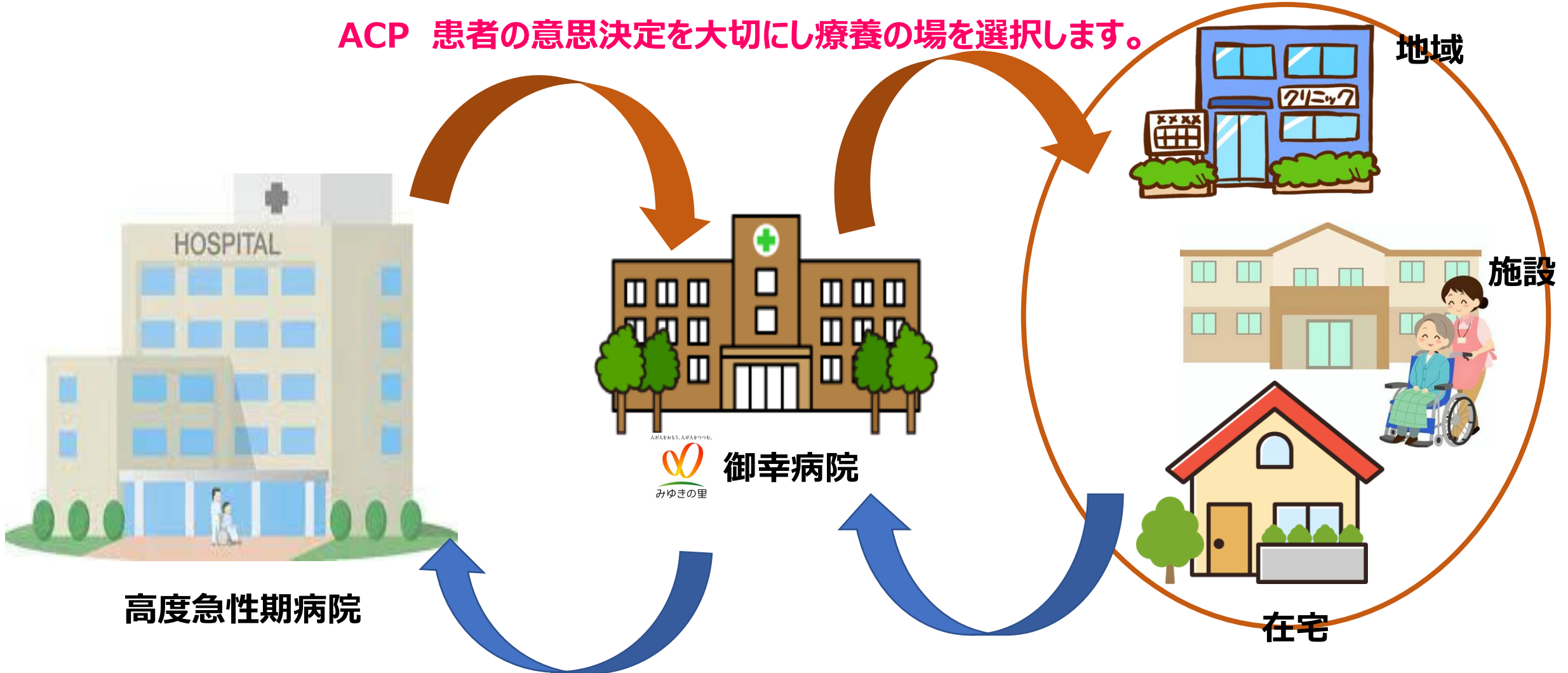
緩和ケア病棟	南1病棟	20床
一般病棟 (LTAC 4 床を含む)	南2病棟	30床
回復期リハビリテーション病棟	南3病棟	60床
地域包括ケア病棟	(北2病棟)	47床
→ 2022.9.1～COVID-19重点医療機関	<u>北2病棟</u>	<u>16床</u>
12床：軽症 4床；重症 計16床稼働		
医療療養病棟	北3病棟	29床
合計		155床 (186床)

御幸病院の役割

高度急性期病院での治療から在宅療養への橋渡しをする役割

在宅での療養が困難（誤嚥性肺炎、脊椎圧迫骨折など）Care救急の患者さんの受け入れ

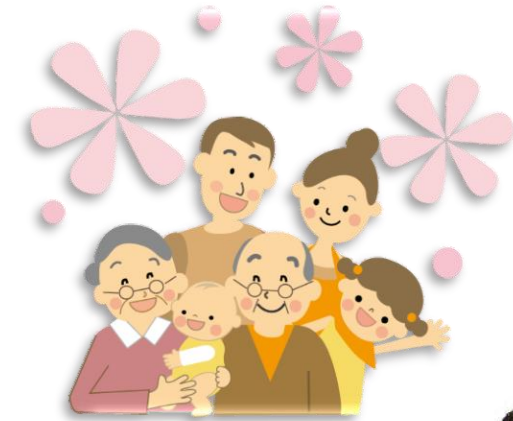
ACP 患者の意思決定を大切にし療養の場を選択します。



人生100年の時代を迎えて

長生きした人生の終わりの大切な日々が、
本人も周りの家族や友人たち、
すべての人たちにとって
肯定できるものになりますように。
そのような医療・福祉が定着しますように！
「終わりよければ、すべてよし」

北海道医療大学名誉教授 石垣 靖子先生



生命の二重線

生物学的な生命 物語れるいのち

医療者は、その人が望むような

「よい時（物語られるいのち）」を生きることができるよう

身体状況（生物学的生命）を整えることが役割



北海道医療大学名誉教授 石垣 靖子先生

看護の役割

患者本人や家族が、
医療に期待していることは
何かを把握し、
獲得したい生活に向けて
治療が選択できるように
支援すること



看護師の役割

患者・家族の状況を最も知り得る立場として、

意思決定に果たす役割は大きい

言語・非言語の表現（ことば）に対する

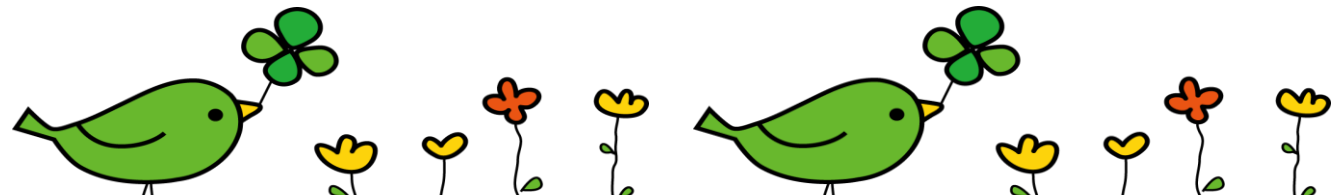
患者・家族への直接の支援

相談されやすい存在としての振る舞い

ほんのちょっとした対応の大切さ

チームメンバーとの情報の共有＝「つなぐちから」が

期待されている





「健康」ということ ～Florence Nightingale～

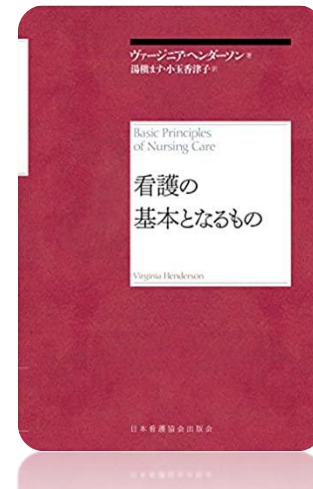
Health is not only well, but to be able to use well every power we have to use.

障害があっても、病気があっても、たとえ終末期を生きていても、使わなければならないときに、持っているすべてのちからを使うことができる。ならば“健康”ということができる。

看護師が果たすべき責任の第一義的なもの

～ V.Henderson～

患者が日常の生活の様式を守りうるように援けること
すなわち、普通であれば、人の手を借りなくともできる
呼吸、食事、排泄、休息、睡眠と運動、身体の清潔、
体温の維持、適切に衣類を着ける等々に関して、
患者を援けることである。



人が人をおもふ。人が人をつつむ。



みゆきの里看護部の理念

ヒューマンケア みゆき

人間の潜在能力を引き出す、ヒューマンケアの実現
患者一人一人を大切なかけがえのない存在とし、
全人的なケアを提供する

人が人をおもう。人が人をつつむ。



Nursing Story

～ 私たちが大切にしている看護～



人が人をおもう。人が人をつつむ。



Nursing Story

患者さんとどこまでも寄り添い、
常に患者さんFirstの看護を提供すること
人生のあり方を踏まえた質の高い看護の提供こそ
私たち御幸病院看護部が何より大切にしている看護です。



Nursing Story

～チーム医療～

医師をはじめとするメディカルスタッフが、患者とともに、それぞれの専門性をもとに、高い知識と技術を発揮し、互いに理解し、目的と情報を共有して、連携・補完しあい、その人らしい生活を実現します。



卑小性(日常)といわれるなかに「価値」がある

「お風呂に久しぶりに入った。湯船に入っているとき

“ああ今生きているんだ”って実感した」

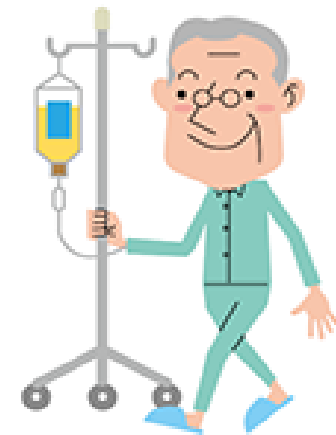
「お通じがあった。とても気分がいい」

「昨夜よく眠れたせいか、

今朝はすべてのものが美しく見える。」

「コーヒーの香りがすると食欲が目覚める」

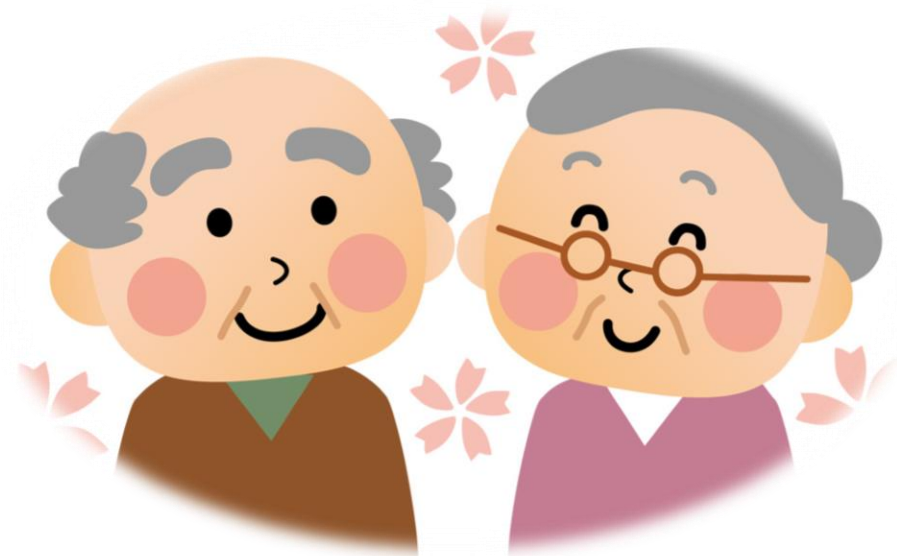
「トイレまで歩けたの、うれしかった」



家ではいつもパースン

病院にいるといつも

パーシエント



この世界に生きる一度だけの存在の出会い

私たちが出会う人たちは、

それぞれが固有のそしてかけがえのない人生を生きており、

この世界における一度だけの存在である。

病む人に出逢いながら、その人の人生に深く関わり、

その人の人生が変わり、

そして自分の人生も変わるという体験を繰り返している。

看護（医療）とはなんという

「特権」が与えられた専門職でしょうか！



「その人らしさを」尊重する

「その人らしさ」

その人をわかろうとする

人となり

どのように生きてきたか？

大切にしていることは？

「その人らしさ」を知るには？

私たちの見かた、とらえ方を変えてみる

行動の意味を考える

→ 本人も精一杯何とかしようとしている



ほんのちょっとした思いやり

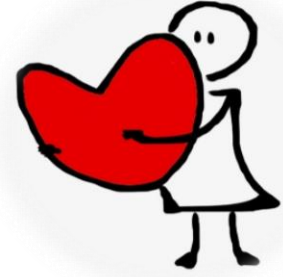


ハイテクの機械と怯えるような処置に囲まれた中で、ほんの少しだけその人に提供された時間と思いやり、この思いやりという行為によって、患者は「安心」を感じることができるのです。

微笑みやちょっとしたおしゃべり、危険なときに直面している人の傍に付き添うほんの少しの時間は「単純なるものの光輝」（ハイデカー1971）を反映しているのです。

（あなたが患者を傷つけるとき：一部改変）

ほんのちょっとした思いやり



アドボケートとしてのNurse

(医療提供者側から医療を受ける側に身を置く)

“ほんのちょっとした思いやり” の名人になろう”

接遇の向上

- 患者さんを敬う気持ちを忘れない
患者さんは、「おじいちゃん」「おばあちゃん」ではなく「田中さん」「山田さん」など名前で呼ぶ。患者さんは名前で呼ばれる方が、自分のことを知ってくれているという安心感がある。
 - 患者さんとは適切な言葉遣いで会話をする。
 - 看護師は患者さんの元へ、ベッドサイドこそケアの場である。
 - 患者さんのプライバシーに配慮したケアを実施する
 - 患者さんはもちろんのこと病棟スタッフや職種を超えて、誰にでも気持ちよく挨拶をする。
- 医療やケアはチームで実施している。どの職種が欠けても成り立たない。
- メディカルスタッフに対しても敬意の気持ちを忘れない。



笑顔を意識する

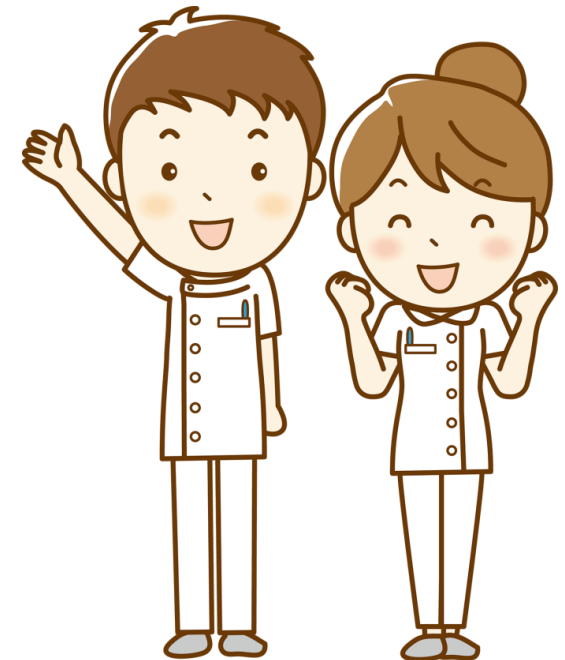
患者さんを大切に思う気持ち、つらい気持ちに寄り添う態度を忘れずに！

笑顔は「会話」

笑顔には、人を「穏やかな気持ち」や「幸せな気持ち」にする力がある。

「笑顔」を意識して仕事に取り組む。

「笑顔」でコミュニケーション力もアップする！



療養環境の整備

- 外来窓口やナースステーションでの私語は慎む
ナースステーションでのスタッフの笑い声は、患者さんにとって不快以外の何物でもない
- 患者さんや家族、面会の人が声をかけやすい雰囲気づくりを心掛ける
「何かお困りですか」「伺いましょうか」など主体的な声掛けを忘れずに！
- 尿器やポータブルに排泄物が入ったままにしない
患者さんは、生活のすべてを病室という限られた空間で過ごす。
食事ができる環境、ゆっくり休める環境、ゆっくり考えられる環境を整える！
環境整備は看護の基本！

フローレンス・ナイチンゲール “看護覚え書”

看護とは、新鮮な空気、陽光、暖かさ、清潔さ、静かさなどを適切に整え、これらを活かして用いること、また食事内容を適切に選択し適切に与えること、こういったことのすべてを、患者の生命力の消耗を最小にするように整えること、を意味すべきである。



人が人をおもう。人が人をつつむ。



病棟紹介



病棟基準 (186床⇒155床)

病棟名	病床数	施設基準	配置基準	配置職種	対象患者	勤務体制
南1病棟 緩和ケア	20床	緩和ケア病棟 入院料2	7:1	看護師 介護福祉士	癌末期	夜勤2名
南2病棟 一般病棟 LTAC	26床+ 4床(LTAC)	急性期一般入院料4	10:1	看護師 准看護師 介護福祉士 介護士	内科 循環器	夜勤4名 (看護師3名介護士1名)
南3病棟 回復期リハビリテーション	60床	回復期リハビリテーション入院料1	13:1	看護師 准看護師 介護福祉士 介護士	脳疾患 脊損 下肢・骨盤 骨折	夜勤4名 (看護師3名介護士1名)
北2病棟 (地域包括ケア)	47床⇒16床	地域包括ケア⇒ COVID-19 重点医療機関		看護師 介護福祉士	新型コロナ 陽性	夜勤2名
北3病棟 医療療養	29床	療養病棟入院基本料 1	20:1	看護師 准看護師 介護福祉士 介護士	医療的ケア を必要とする	夜勤3名 (看護師2名介護士1名)

御幸病院
緩和ケア病棟
南1病棟
がんの終末期対応
「寄り添う緩和ケア」





「寄り添うケア」

私たちは、「その人らしい人生」を全うして頂くために
患者さん、ご家族の意向を確認しながら、
「私たちが今できることは何か」を常に問い続け、
患者さん、ご家族の思いに寄り添うケアの実践に努めています。

御幸病院

一般急性期

南2病棟

急性期疾患の治療、回復





「急性期のケア」

私たちは、スピード感を持って患者さんの状態把握からアセスメントまでを実施し、患者さんの状態変化に対応しています。また、全身管理、人工呼吸器や点滴・ドレーン類などの管理から検査や処置など安全・安楽なケアの提供を行っています。

御幸病院

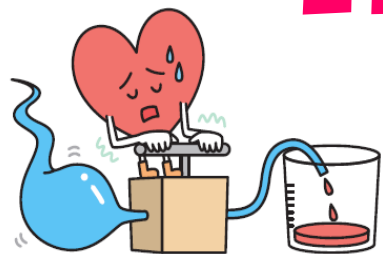
LTAC心不全センター

南2病棟

心不全の患者
救急からの受け入れ対応



LTAC(Long-Term Acute Care)心不全センター



心不全の亜急性期から慢性期までの長期的なケアをサポートする。



看護カンファレンス
(看護師・介護福祉士・事務クラーク)



LTAC
心不全連携パスを使用し、
早期回復の支援を行います



多職種カンファレンス
(医師・看護師・薬剤師管理栄養士・理学療法士・
地域連携センター)

御幸病院

回復期リハビリテーション
病棟

南3病棟

早期に在宅や社会復帰を
目的とした専門病棟



私たちは、リハビリによる訓練だけでなく、
看護職が療養生活の中に
レジスタントトレーニングを取り入れ、
日常生活動作の早期獲得を目指してケアします。
患者さんの可能な限りの自立性と
生活の質の向上を目指して、
患者さんとともにゴールを設定します。
そのゴールに向かって、
「身体機能はどうあればよいのか」
「どのような機能が必要か」
「患者さんご自身がどのような生活を望まれているのか」を
一緒に考え、
退院後の生活に必要な動作に繋がられるよう支援する
看護を提供しています。



御幸病院
地域包括ケア病棟
北2病棟
多職種協働で
在宅復帰を目指す



Adobe Stock | #332700783



「急性期のケア」

私たちは、スピード感を持って患者さんの状態把握からアセスメントまでを実施し、患者さんの状態変化に対応しています。また、全身管理、人工呼吸器や点滴・ドレーン類などの管理から検査や処置など安全・安楽なケアの提供を行っています。



地域包括ケア病棟では
患者さんが入院生活においてモチベーションを落とすことなく在宅復帰を目指せるように、夏祭りや誕生日会などのレクリエーションを行うなど、笑顔が絶えず楽しく過ごせるよう工夫を凝らしたケアを提供しています

患者さんの気持ちに寄り添い、希望されるGOALに向かって在宅復帰を目指します！

御幸病院

医療療養病棟

北3病棟

慢性期の患者さんを対象とした
医療ケアの提供



アロマセラピーの取り組み

～みゆきの里アロマセラピスト（PAM）認定資格制度～

患者さんにより快適な入院生活を送って頂ために
香りを通じた援助、

芳香浴、手浴・足浴、部分トリートメントを実践し、

QOLの向上と癒しを提供する手段として

アロマセラピーを導入しています。

アロマセラピー実践にあたり、

みゆきの里アロマセラピスト認定制度を設けています。



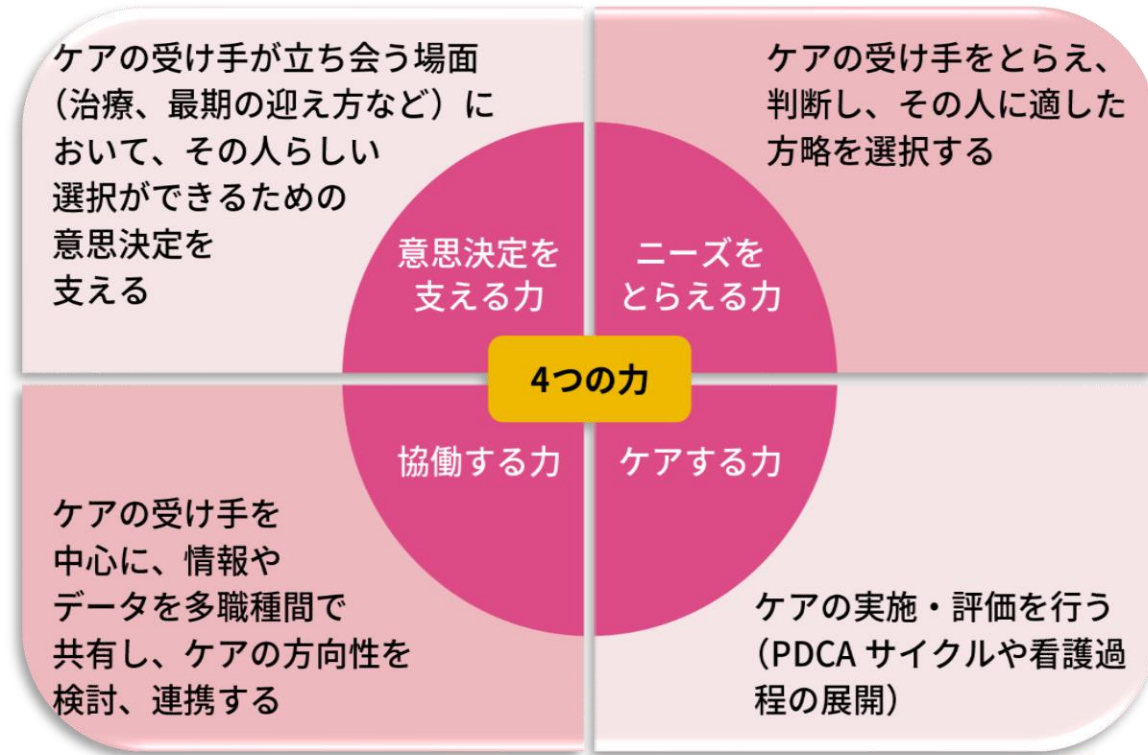
看護技術のオンライン教育ツール Nursing Skillsを導入！

Nursing Skills

看護技術のオンライン教育ツール



ラダー別 教育を実施して います！





新人看護師 実技演習風景



健康経営への取り組み

～南2病棟 ラジオ体操続けています～



週替わりで、方言バージョンや
外国語にして楽しんでいます!!



先生も
一緒に参加!!



WLBに力を入れています！



- * 始業前残業の中止
- * タイムマネジメントによる超過勤務時間削減
- * 超過勤務管理
- ~ お互いさまでの協働 ~
- * No残業Day

御幸病院におけるDX ICT化

～通信機能付きデバイス HRジョイントを導入しました～



測定値をリーダーから電子カルテに自動送信
(体温・血圧・SPO₂・血糖)

通信機能付きデバイス ～HRジョイント～ 導入に至った背景

患者さんからのご意見

「看護師さんはパソコンばかり見て私をみてくれない」

看護師の声

「忙しくて、バイタル測定値の入力は後回し」

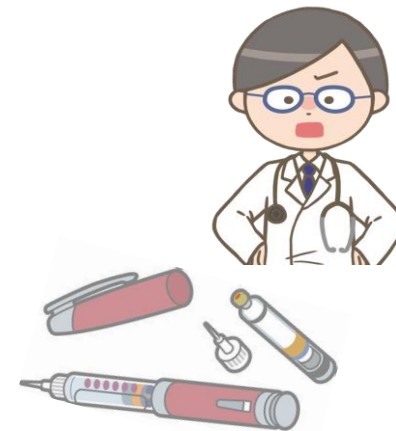
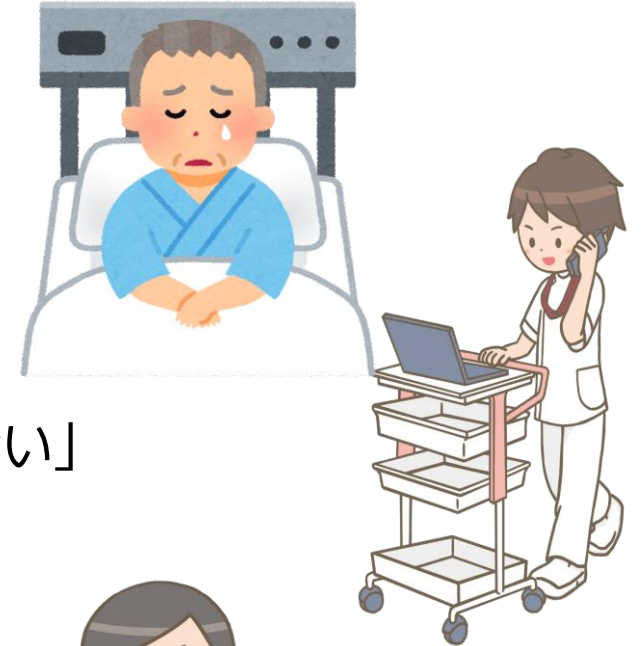
医師からの声

「朝のバイタルサインの確認をしたいのに、なかなか入力されない」

医師業務の停滞

医療安全の観点から

血糖値の入カミスにより、インスリンのスライディングを
別患者に投与するアクシデント事例報告



通信機能付きデバイス ～HRジョイント～

(バイタル測定値・血糖値自動取り込みシステム)

導入効果

- ❖ 入力作業の効率化
- ❖ バイタル測定業務時間の短縮



業務量の軽減



- ❖ タイムリーなデータ共有の実現 (電子カルテへのデータ反映)

測定時間と記入時間のタイムラグをなくす (測定時刻とデータの同期)

- ❖ 病状の変化に対する対応が速やかに実施できる
- ❖ データの誤入力、転記ミスなどのリスク回避



看護の力を社会の力に

